

## 事業活動温暖化対策計画に関する事項

 新規  変更

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	菊池市七城町蘇崎1471-8									
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	株式会社 フランソア 七城工場 代表取締役社長 杉原 仁									
事業概要	食料品製造業									
該当する事業者要件	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第 <input checked="" type="checkbox"/> 5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)		前年度の原油換算エネルギー使用量	1,775	kl					
	<input type="checkbox"/> 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第 <input type="checkbox"/> 5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)		県内登録の自動車数		台					
	<input type="checkbox"/> 特定事業者以外の事業者									
計画期間	2021年度～2025年度									
温室効果ガスの排出の抑制を図るために基本方針	2021年度を基準に温室効果ガス排出量を原単位あたり年1%削減する。									
温室効果ガスの排出の抑制を図るために推進体制	省エネルギー委員会を設置し省エネへの推進を図る。 <table border="1"> <tr> <td>環境マネジメントシステム 名 称</td> <td></td> <td>適用範囲</td> <td></td> <td>取 得 年 月 日</td> </tr> </table>					環境マネジメントシステム 名 称		適用範囲		取 得 年 月 日
環境マネジメントシステム 名 称		適用範囲		取 得 年 月 日						
温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容	<p>主要設備のエネルギー使用量の計測・分析に基づいて省エネ対策を試行し、効果が得られた対策の導入を図る。省エネルギー委員会にて取り纏めを行い、採用した改善については全従業員への周知を行い全社一丸となって省エネを推進する体制とする。</p> <p>【措置案】・LED照明設備の導入        ・生産設備更新時の省エネ化の検討        (産業競争力強化法の生産性向上設備、トップランナー方式への更新等)</p>									
温室効果ガスの排出の状況及び抑制の量に係る目標	温室効果ガス算定期間 排出量	基準年度の実績(A) (2020) 年度	前年度の実績 ( ) 年度	目標年度(B) (2025) 年度	増減率 ((B-A)/A)					
		2,987 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	2,838 t-CO <sub>2</sub>	△ 5.0 %					
	原単位 温室効果ガス算定期間 排出量	基準年度の実績(C)	前年度の実績	目標年度(D)	増減率 ((D-C)/C)					
	原単位 62.11 t-CO <sub>2</sub>	原単位 当たり t-CO <sub>2</sub>	原単位 59.01 t-CO <sub>2</sub>	原単位 当たり t-CO <sub>2</sub>	△ 5.0 %					
特記事項	原単位の考え方 製造高(億円)あたりのCO <sub>2</sub> 排出量									
特記事項	温室効果ガス排出量の目標数値については基準年度と同一製造高にて設定									

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」は、提出する日の属する年度以降5か年度以内の期間を設定してください。
- 3 「基準年度」とは、原則、計画期間の前年度としますが、事業者が定める地球温暖化対策に係る計画において別に定める基準年度がある場合は当該年度を基準年度とすることができます。この場合、計画期間の前年度の実績を「前年度の実績」欄に記入してください。
- 「目標年度」とは、計画期間の最終年度をいいます。
- 4 温室効果ガス算定期間排出量の対象とする温室効果ガスは、エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素とします。
- 5 原単位による目標を設定する場合は、「原単位温室効果ガス算定期間排出量」欄を記入してください。  
 「原単位の考え方」欄には、温室効果ガス排出量の抑制に係る取組等が適正に反映されると考えられる指標(生産数量、延べ床面積等)や設定に係る考え方等を記入してください。
- 6 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。